


記録ID: 6363180 全員に公開 ハイキング 東海

公共交通で、物見山から猿投山経由、菊石七滝

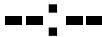
9拍手



山行記録 山行計画 関連付け(設定)

日程	2024年01月11日(木) [日帰り]
メンバー	 miya10
天候	曇り、午後から晴れ
利用交通機関	電車
アクセス	往路：リニモ藤が丘8:10乗車、八草8:28下車 帰路：上豊田15:31乗車、御器所16:01下車 経路を調べる(Google Transit)

GPS



距離

22.0 km

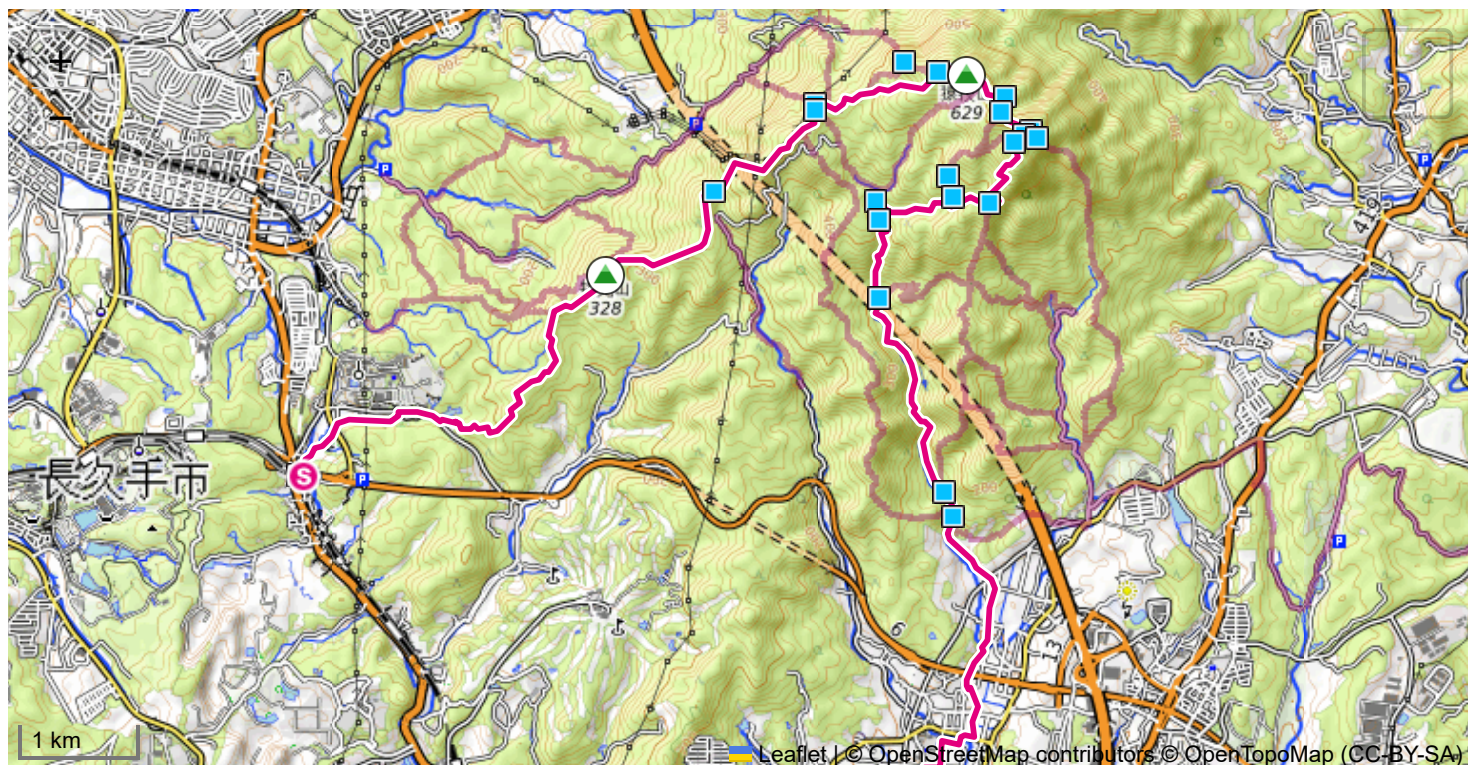
登り

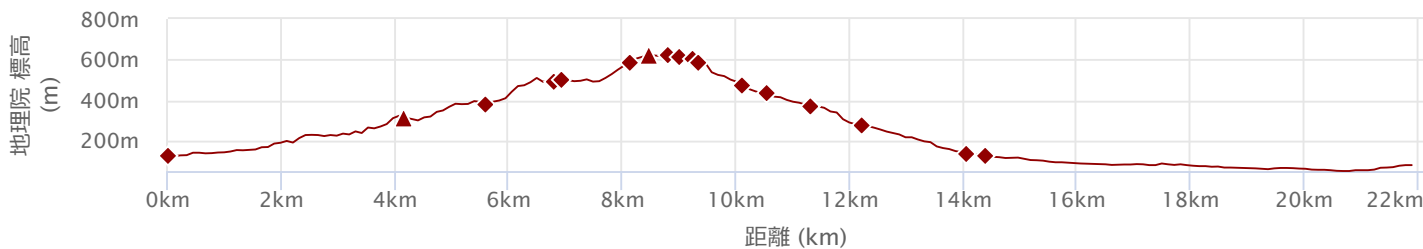
679 m

下り

725 m

地図/標高グラフ





グラフを拡大

コースタイム [注]

表示切替:

日帰り	山行	6時間30分	休憩	30分	合計	7時間0分				
S 八草駅 (リニモ)	08:30	08:55	胸形神社	09:00	09:40	物見山登山道合流地点	10:00	物見山		
11:00	赤猿峠	11:20	11:25	赤猿峠鉄塔	11:40	陽だまりの休憩所	12:00	猿投山	12:10	東の宮
12:35	西の宮入口	12:45	七滝めぐり遊歩道	13:10	菊石・猿投七滝遊歩道入口	13:30	広沢神社			
15:25	上豊田駅	15:30	15:30	ゴール地点	G					

コースタイムの見方: 歩行時間 到着時刻 通過点の地名 出発時刻

コース状況 / 危険箇所等

- ・西広見尾根コース(仮称): 胸形神社トイレ横から西広見三角点P236.0経由、物見山登山道合流間は、登山道は三角点までは笹の薄い藪漕ぎで道は不明瞭ですが、劣化した赤テープのマーカーが要所にあります。三角点から先はそれなりに道は明瞭です。
 - ・物見山から赤猿峠間の市界尾根稜線は、最近ハイカーが良く利用されているので以前に比べ道は明瞭です。
 - ・赤猿峠から猿投山経由、東の宮参道入口間は東海自然歩道で道は明瞭、道標完備です。
 - ・菊石七滝は園遊路で特に問題なし。
- ※特に危険箇所はなし。

過去天気図 (気象庁)

[2024年01月の天気図](#)



白龍神社が祀られている椀貸池は護岸耐震補強工事中、参道入口は右側の仮設スチール階段。



干しあがった椀貸池は4月になれば満水状態に復旧予定。



稲荷神社と奥に胸形神社本殿、安全安心ウォーキングの初詣。



西広見尾根コース(仮称)は薄い笹の藪漕ぎ道、劣化した赤テープがマーカー。



西広見三角点でザックの記念撮影。



枯れ木のケルンまで至れば道は明瞭。



物見山登山道合流地点、このコースは小生好みの庭先園路。



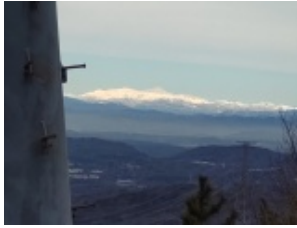
物見山山頂から瀬戸デジタルタワー・名古屋駅前超高層ビル群展望、その先は養老山脈遠望。



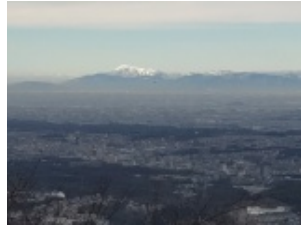
アップで、手前は名古屋駅前超高層ビル群、養老山脈の先の稜線は白銀の藤原岳。



赤猿峠でランチタイム、手前は熊の注意喚起情報。



赤猿峠鉄塔展望台で、奥美濃稜線と白銀の白山連峰展望。



瀬戸・春日井市街俯瞰、その先は白銀の伊吹山展望。



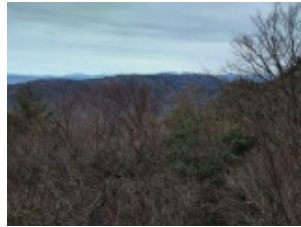
風の無い陽だまりの休憩所では、ハイカーのランチタイム。



猿投山山頂は大勢のハイカーがランチタイム。



猿投山山頂定点観測地点から白山の雄姿を遠望。



三国山の先に白銀の霊峰御嶽山。



山頂の気温は2.5℃、
空気が清澄で気分が
引き締まるヨ！



恵那山遠望、左側の
連峰は中央アルプ
ス。



アップした白銀の中
央アルプス遠望。



東の宮に安全安心ウ
オーキングの初詣。



東の宮参道入口、林
道を右折して菊石七
滝に直行。



二つ鎌の滝。



菊石七滝の遊歩道
橋。



菊石七滝入口には綺
麗に清掃されたレト
ロトイレ。



トロミルの産業遺
産、戦前は広沢川に
は40機程あり珪砂の
陶土粉碎に水車を利用。



広沢天神社は広沢西
尾根のスタート地
点。



大変分かりやすいウ
オーキングルートマ
ップ。



広沢川の橋から猿投
山を展望、土手堤と
農道の今年初めての
ロングコースハイ
ク。

撮影機材：

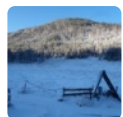
 シャープ AQUOS sense5G SHG03 au

Myアイテム

山行に持って行ったMyアイテムを登録する

感想／記録

by miya10



年明け早々から喉の調子が悪く咳と痰でいがらっぽい状態、体温は平熱なので素人判断により軽い風邪と判断し「蔵王本舗の昔のたんきり飴」と自己免疫力で漸く回復しました。

昨日まで家の周りの街歩き程度でしたが、今日は思い切って西広見尾根コース(仮称)で物見山から猿投山の尾根稜線山行を実施、ついでに体の調子が思いの外良いので上豊田駅まで8.0km程の広沢川土手と農道歩きのロングコースになりました。

日差しはないが、風もなく穏やかな天気でしたのでウォーキング中は幾分暖かく感じられ、冬木立の中、落ち葉の絨毯のスリップ転倒に注意しながらの里山低山山行。頭上の雲は厚いが、展望にも恵まれて最高のハイキング日和になりました。